

久留米工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	中国語													
科目基礎情報																			
科目番号	5EG01			科目区分	一般 / 選択														
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1														
開設学科	電気電子工学科			対象学年	5														
開設期	前期			週時間数	2														
教科書/教材	初級中国語。参考書 補助教材、随時プリント																		
担当教員	趙 淑範																		
到達目標																			
1. 声調を見て,四声を正確に発音でき、また、聞き取ること及び聞き分けることができる。 2. ピンイン及び漢字を正しく発音すること、書くことができる。 3. 本文を読めることができ、正しい日本語訳することができる。																			
ルーブリック																			
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安													
評価項目1	ピンイン及び漢字が読める			ピンイン及び漢字がある程度読める		ピンイン及び漢字が読めない													
評価項目2	ピンイン及び漢字が書ける			ピンイン及び漢字がある程度書ける		ピンイン及び漢字が書けない													
評価項目3	文法が理解できる			文法がある程度理解できる		文法が理解できない													
学科の到達目標項目との関係																			
教育方法等																			
概要	○ 中国語の基礎から会話練習を行うと同時に、発音を定着させる。繰り返しピンインを覚えながら、漢字も覚える。 ○ 各場面の挨拶、簡単な自己紹介など基本的なコミュニケーション力を養う。 ○ 自習能力を養成させる。																		
授業の進め方・方法	○ 基本的には講義の形でを行います。自習が必要です。 ○ 授業内容はノートに記入する、講義中に質問に対し、積極に対応する、宿題を提出する。 ○ 自力でトレーニングを完成する																		
注意点	○ 毎回教科書を持って講義を受けること。 ○ 発音の段階で合格（60点）をできないと、自分で教科書を読めない、自習ができない、次の授業に進めない。 ○ 期末テスト点数は60点合格し、合格ができない場合、再試します、ただし事前の相談が必要です。（つまり、日常小テスト成績合格（60点以上）により再試を行います。） ○ 事前学習として、前回の授業で学習した漢字と音声を復習しておくこと。																		
授業計画																			
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標														
		1週	発音（声調、単母音、練習）		声調の意味わかる時点で、正しく応用する、単母音正しく書ける、正しく発音する														
		2週	発音（子音）		子音正しく発音する,子音正しく書ける														
		3週	発音（複合母音）、家族と親族の読み方		複合母音正														